

2025 年プリメディア研究会例会

次世代印刷ワークフローの最前線

～制作効率化からデザイン表現までの提案～

本セミナーでは、進化を続ける印刷技術とクリエイティブな表現の最前線に迫ります。

プリプレスの核となる「Adobe PDF Print Engine 7 (APPE 7)」の最新機能が、AI 連携や PDF/X-4 の強化を通じていかに印刷現場の生産性と品質を革新するかを解説します。さらに、Enfocus Switch/PitStop を活用した具体的なワークフロー効率化のアイデアや、パッケージ制作における誤表記を「emba」という仕組みで根本から防ぐ新しい SaaS ソリューションをご紹介します。

技術的な効率化に留まらず、インキや用紙の工夫で生まれるクリエイティブ事例をもとに、デザイナーが印刷会社に真に求めているもの、そして印刷物の持つ表現力をいかに最大限に引き出すかを探ります。制作担当者、プリプレス部門、デザイン部門の皆様にとって、明日から活かせる具体的な解決策と、未来の印刷ビジネスのヒントを提供するセッションとなります。皆様、ぜひ本セミナーに奮ってご参加ください。

主催：（一社）日本印刷学会 技術委員会 プリメディア研究会

日時：2025 年 12 月 2 日（火） 13:10～16:35（オンライン会場オープン：12:40）

協賛：（一社）日本印刷産業連合会、（一社）日本印刷産業機械工業会、
（一社）日本写真学会、（一社）日本画像学会、（一社）画像電子学会

開催方法：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

株式会社 SCREEN GP ジャパン本社 Inkjet Innovation Center Tokyo より配信
受講に必要な準備、方法に関しては、以下の URL をご参照下さい。

<https://www.jspst.org/event/pdf/ZoomPreparation.pdf>

プログラム

13:10～13:15 開会の挨拶／注意事項の説明

13:15～14:00 (45 分)

Adobe PDF Print Engine 7 で進化する印刷ワークフロー ～最新の APPE7 の新機能のご紹介～

Adobe 加藤統久

Adobe PDF Print Engine (APPE) は、PDF ネイティブ RIP として、透明効果や複雑なレイヤー構成を高精度かつ高速に処理する印刷エンジンです。2025 年 8 月に SDK 提供を開始した最新バージョン「APPE 7」では、AI 技術との連携、PDF/X-4 ワークフローの強化など、印刷現場の生産性と品質を飛躍的に向上させる機能が追加されています。印刷工程の効率化と品質向上を目指す皆様にとって、APPE 7 がもたらす可能性を具体的にご紹介します。

14:00～14:45 (45 分)

Enfocus Switch、PitStop を使用した業務効率化のアイデアのご紹介

Enfocus Switch および PitStop はプリプレスワークフローを自動化／効率化するツールです。エラー検出や自動修正などのメイン機能に加えて、ユーザーから教えていただいた活用のアイデアをご紹介します。

14:45～15:00 休憩 (15分)

15:00～15:45 (45分)

パッケージ等の誤表記をしくみで防ぐ“emba”

株式会社ジーティービー 大島 雅裕

今まで弊社が開発・販売してきた RIP 化けや編集ミスなど検出する Hallmarker、刷りだし印刷物の検査をする CorrectEyeSIS などのミスを防ぐ“道具”（ツール）ではなく、emba は“ミスを起こさない仕組み”を提供します。

この“仕組み”の中で原稿づくり入稿まで、承認フローや文字検査、画像検査などを途切れることなく行い、確実に次の工程にデータを渡していき間違いの起きないパッケージ制作をサポートします。

15:45～16:30 (45分)

「製版・印刷×デザインで魅せるクリエイティブ | デザイナーが印刷会社に求めること」

株式会社ルームコンポジット／東京造形大学 カイトモヤ
合同会社ランプライターズレーベル 小林功二

インキ、用紙、製版の工夫によって生まれたさまざまなクリエイティブ事例をもとに、デザイナーから見た印刷のおもしろさ、印刷物ならではの魅力について紹介します。いま、デザイナーが印刷会社に求めるもの、期待することはなか／印刷発注がより簡便になるなかで、若い世代にどのように製版や印刷のノウハウを伝えていかといった、デザインと印刷にまつわる課題についても考えます。

16:30～16:35 閉会の挨拶

定 員： 200名（定員になり次第募集を締め切ります）

申込締切： 2025年11月25日（月）

参加費： 正会員・賛助会員・協賛団体会員：8,000円、非会員：10,000円、
教職員・学生：1,000円

【ご注意】

- ・視聴される方 1名あたりの費用です。
- ・複数の方が同一PC等で聴講する場合は、申込者とメールアドレスを同じにして、聴講者ごとに人数分のお申込みをお願いいたします。

申込方法：

- ① ホームページから該当する催事参加申込フォームに必要事項を記入して送信下さい。
（複数の申込サイトがありますので、2025年12月2日 2025年プリメディア研究会例会を選択して、必要事項を記入して送信下さい）
トップページ → What's Newの催事ご案内 → [詳細] → 申込方法：⇒ 申込フォーム

申込フォームURL: <https://www.jspst.org/generateApplicationForm.cgi>



② 下記する指定口座に参加費をお振込下さい。 **振込期限：2025年11月25日（月）**

【ご注意】

- ・ 参加費が振込まれて申込みの受付が完了となります。
参加費未振込の状態では申込みは完了していません。
- ・ 他の催事申込み用フォームが同じページに掲載されている場合がありますので、申込フォーム記入の際には、参加予定の催事をよく確認して下さい。（ホームページが利用できない場合は、参加希望の催事名称と申込者の氏名、所属、連絡先、Eメールアドレスを明記して事務局宛にメール又はFAXでお申込み下さい）

振込口座：みずほ銀行（銀行コード 0001） 銀座支店（店番 035） 普通口座
口座番号：0050227 口座名義：シヤ)ニホンインサツガツカイ

【ご注意】

- ・ 振込の照合のため、振込者名は申込み時に登録した方のお名前（フルネーム）としてください。
- ・ 振込手数料は、振り込みをされる方がご負担ください。
- ・ 参加費の領収書は金融機関から発行される振込票などをもって代えさせていただきます。
- ・ 参加費振込後の申込み取消しはお受け出来ませんので、代理の方の参加をお願いします。

参加案内：

参加費の振込確認後に、参加認証メール

〔**11月27日（木）午後一斉配信予定**／セミナー視聴用URLと資料PDFのダウンロード方法を記載〕を申込時に登録されたEメールアドレスにお送りします。

※迷惑メール設定をされている場合は、当学会からのメールが受信可能な設定としてください。

※11月27日（木）までに参加認証メールが届かない場合は、下記連絡先に問合せ下さい。

連絡先：

（一社）日本印刷学会 事務局

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8

電話：03-3551-1808 F A X：03-3552-7206 E-mail：nijspst-h@jspst.org

お断り：終了時間は予定であり、多少前後することがあります。

都合によって講師及び演題を変更する場合があります。

以上